

公益財団法人 日韓文化交流基金
 対日理解促進交流プログラム「JENESYS2026」大学生派遣
 2026 年度 大学生訪韓団（第 1～2 団）団員募集要項

公益財団法人日韓文化交流基金は、日本政府が実施する対日理解促進プログラム「JENESYS2026」の一環として、韓国を訪問する「大学生訪韓団」の団員を募集します。

対日理解促進交流プログラムは、日本政府（外務省）が推進する事業であり、日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、対外発信力を有し、将来を担う人材を招へい・派遣するものです。また、JENESYS2026 は、対日理解促進交流プログラムのうち、アジア大洋州の各国・地域を対象とした事業です。

公益財団法人日韓文化交流基金と大韓民国教育部国立国際教育院は、本プログラムの一環として、毎年日韓両国の大学生を対象とした相互派遣を行っており、2026 年度の大学生訪韓団は 2027 年 3 月に実施する予定です。

本団の団員には、韓国市民との交流等を通じて、韓国の歴史や社会、文化等を学びながら、日本の大学生代表として、日本の魅力や日韓間における相互理解の促進につながるような情報発信を積極的にしていただきます。日本と韓国との未来に向けた友好・協力関係を築くことを目指す本事業に参加して下さる大学生の皆さんを広く募集いたします。

たくさんのご応募をお待ちしています！

事業概要

1. 実施機関

公益財団法人 日韓文化交流基金
 大韓民国 教育部 国立国際教育院

2. 日程

プレプログラム	出国日	帰国日
2月27日（土）	3月10日（水）	3月16日（火）

<プレプログラム>

内 容：趣旨説明、講義(予定)、日程・注意事項の説明、参加者顔合わせ等

時 間：午後

場 所：オンラインツール「Zoom」を使用

3. 実施内容

訪韓中の日程編成及びこれに伴う手配等は、韓国側実施機関がアレンジする日程となります。

<日程例> ※日程は諸事情により変更が生じる場合があります。

3月	10日(水)	出国
	11日(木)	オリエンテーション、講義、学校訪問(韓国の学生との同世代交流)、視察、ホームステイもしくはホームビジット(予定)など
	12日(金)	
	13日(土)	
	14日(日)	
	15日(月)	成果報告会
	16日(火)	帰国

4. 募集人数 56名 2団編成: 第1団28名、第2団28名

※団の編成は当基金で行います。

5. 応募資格

- (1) 日本国籍を有する方、もしくは外国籍で日本の永住権を有し、日本の短期大学、4年制大学及び6年制大学の学部在籍していること。※大学院生は対象外となります。(外国籍で永住権を有する方は、応募フォームに永住権を証明し得る公的証明書のコピーを添付してください)
- (2) 訪韓時に30歳以下であること。
- (3) 訪韓前日までに韓国に継続して20日以上滞留経験がないこと。(留学も含む)
- (4) 2月27日(土)のプレプログラム、訪韓日程7日間すべての日程に参加し、且つ、4月17日(土)に実施する帰国後の報告会(オンライン/オフラインのハイブリットを予定)に参加できること。
- (5) 過去に日本政府の派遣プログラムに参加経験がなく、かつ今後参加予定もないこと。

【該当プログラム例】

JENESYS(日韓高校生交流キャンプなどの当基金企画競争公募事業含む)、カケハシ・プロジェクト、MIRAI Program、日露青少年交流事業、Juntos!!、日本大学生訪中団、高校生訪中団、内閣府青年国際交流事業、SGH派遣、トビタテ!留学JAPAN、日本語パートナーズ、日韓高校生交流事業など

- (6) 交流に必要な英語、もしくは韓国語の語学能力を有する方。

※ 次の資格、または同等の資格を有することを証明できること。

※語学試験の受験経験はないが相応の語学力を有する場合(例: 帰国子女、外国語スピーチコンテスト等の実績を有する者等)は、語学力を証明する成績表の写しまたは推薦状にて代替可。

【語学レベルの目安】

英検準1級以上、TOEIC(IP可)700点以上、TOEFL iBT 70点以上、TOEFL ITP/PBT 550点以上、ハングル検定3級以上、TOPIK4級以上 など

- (7) 日本の学生代表として、日本の魅力を積極的に伝え、訪韓前から帰国後まで SNS（ブログ、Instagram、Facebook、YouTube 等）を活用して積極的に情報発信ができること。
- (8) 団員決定後、当基金が課す課題に取り組むことができること。
- (9) Facebook、LINE、Kakao Talk 等に登録し、当基金や他の団員とのやりとり（グループ含む）が可能であること。
- (10) 訪韓中・帰国後を含め、当基金及び外務省が行う定期的なアンケートへの協力が可能であること。
- (11) 健康面を含め自己管理が可能であること。
- (12) 訪韓に支障をきたすような疾患や極度の乗り物酔いがないこと（韓国国内は長距離バスでの移動になるため）。また、持病・アレルギー等、健康状態に不安がある場合は事前に専門医等に相談し、適切なアドバイスを受けること（内容によっては韓国側関係機関との協議が必要となるため、参加可否につきましては別途相談させていただきます）。
- (13) 帰国後も訪韓団での経験について、所属先や公共の場において報告、新聞等への寄稿、または動画・ポスター等を制作し、SNSを活用して積極的に情報発信ができること。
- (14) 帰国後は大学生訪韓団アルムナイ（同窓会）の一員となることを承諾し、日韓交流の企画・運営等に積極的に参加すること。
- (15) 旅券（パスポート）を取得した上で2027年1月22日（金）までに当基金に提出が可能なこと。

※団員決定後、応募内容に虚偽が発覚した場合や応募資格を満たさない事項が明らかになった場合、また、提出物等の締め切りを守っていただけない場合は参加をお断りさせていただきますので予めご了承ください。また、プログラム中の不適切な行動や重要な規定違反があった場合には、参加の取り消し、途中帰国の指示、または諸費用や違約金を請求させていただきます。

6. 経費負担

<実施機関負担>

- ・日韓往復航空運賃（空港諸税、燃油特別付加運賃、航空保険特別料金等を含む）
- ・韓国における滞在費（公式日程中の交通費、食費、宿泊費、視察に係る入場料等）
- ・以下の補償による海外旅行保険掛け金

傷害死亡	3、000万円		
後遺障害	3、000万円	（後遺障害等級による金額）	
傷害治療費用	1、000万円	疾病治療費用	1、000万円
救援者費用	300万円	賠償責任	5、000万円

＜参加者負担＞

- ・ 自宅から出発空港まで、帰着空港から自宅までの交通費（出発・帰着空港は成田空港を予定）※途中合流・離脱は一切認められません。
- ・ 出発日前日及び帰国日に日本国内で宿泊が必要な場合の宿泊費
- ・ 旅券（パスポート）を新規取得または更新する際の経費
- ・ 電子渡航認証（K-ETA）申請費用（一時免除措置期間が終了し、必要となる場合）
- ・ 韓国滞在中にパスポートを紛失した際の臨時または再発行手続きにかかる費用（写真代、申請費等）と付随して発生する費用
- ・ 滞在中、不測の事態等の個人的な事情により帰国便を変更する場合の変更手数料や新たに購入する場合の航空券代、韓国国内の帰国空港までの交通費、延泊宿泊代等
- ・ 上記の海外旅行保険の適用外と判断された場合や限度額を超えた場合の経費
- ・ 公式日程中、訪問先へお礼として贈る記念品代（一人あたり500円程度）
- ・ 電話代、通信料、Wi-Fi 機器等の経費（訪韓中にスマートフォンで電話やインターネットを使用する方は各自でWi-Fi ルーターやeSIM等をご準備ください）

7. 個人情報の扱いに関して

- （1）個人情報については、公益財団法人日韓文化交流基金の「個人情報の保護に関する方針（プライバシー・ポリシー）」に則り、厳正に取り扱います。
- （2）提出された個人情報は、本事業の実施（参加者の募集・選定を含む）のために使用します。
- （3）プログラム実施中及び実施後のアンケートへの回答は、本事業の報告・広報及び今後の事業の向上等のために使用することがあります。
- （4）プログラム実施中、記録のために撮影・録画を行います。撮影した写真や動画を本事業の報告・広報のために使用することがあります。

8. 応募方法

以下の書類をご準備いただき、応募フォームからご申請ください。

【1次選考】

- （1）応募自由記述文

テーマ

日本と韓国に関連する内容であればテーマは自由です。但し、単なる調査結果や事実の羅列ではなく、ご自身の意見や体験談を織り交ぜて作成してください。（1500字以内）

- （2）学生証（両面コピー）※有効期限が切れているものは無効となります。

デジタル学生証のみで画像添付ができない場合は2026年10月1日以降に発行

された在学証明書を添付してください。裏表の添付欄いずれも必須項目となるため、同じファイルを2回アップロードしてください。証明書の発行費用は参加者の自己負担となりますのでご了承ください。

(3) 語学能力を証明するもの(コピー)

(4) 永住権を証明し得る公的証明書(コピー) ※外国籍で永住権を有する方のみ

※上記(2)(3)(4)はPDFまたはJPEGに加工し、応募フォームからアップロードしてください。

【2次選考】

1次選考通過者の方を対象に、以下の日程にてZoom上で1グループあたり25分程度の集団面接を実施します。※応募時にご入力いただいた面接希望日時は学校の試験や就職活動などの事情を含み一切変更できませんので、スケジュールをよく確認の上、選択してください。※二次選考受験に際して大学等の外部機関宛の証明書等は発行しませんので、あらかじめご了承ください。

(面接候補日)

- ・11月26日(木) 10:00～12:30、14:00～16:30
- ・11月27日(金) 10:00～12:30、14:00～16:30
- ・11月30日(月) 10:00～12:30、14:00～16:30
- ・12月 1日(火) 10:00～12:30、14:00～16:30

9. 応募締切日

<1次選考応募締切日時> 令和8年10月23日(金) 17:00

※電子メールでのご応募や応募締切日時までに全ての提出物が揃わない場合は不受理となりますのでご注意ください。

※応募フォームを送信すると整理番号が登録メールアドレス宛に自動送信されます。整理番号が空欄となっている場合やメールが届かない場合は、必ず応募締切日時までにお問合せください。締切後の整理番号についてのお問合せには応じられませんので、お気をつけください。

※応募締切日時直前で応募し上記のようなエラーが出た場合でも、締切日時後のお問い合わせには応じることができませんので、余裕をもってお申込みください。

10. 選考・決定

1次選考の結果は11月19日(木) 17:00まで、2次選考の結果は12月18日(金) 17:00までに当基金ホームページにて発表し、通過された方にのみ個別にメールにてご連絡します。選考過程及び選考結果の合否や理由等に対するお問い合わせには、一切お答えできませんので予めご了承ください(参加者決定の発表は整理番号にて行いますので、必ず

お手元にお控えください)。

<お問い合わせ先>

公益財団法人日韓文化交流基金 大学生訪韓団担当

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-21-2 プライム水道橋ビル5階

Email: haken(a)jkcf.or.jp

業務時間：9:30～12:30、13:30～17:30（土日祝日を除く）

※お問い合わせの際は上記メールアドレスにご連絡ください。

※メール送信時には(a)を@に変えて入力してください。